

は
が



福祉バザーの収益は皆さまのご協力で18,000円となりました!!
「ありがとうございました」

10月24日(土)メイプル福祉センターにて、「メイプル福祉まつり」が開催され、200名を超える参加がありました。
社協は、事業紹介、訪問入浴体験や介護用品展示・相談コーナーでまつりに参加し、福祉バザーの「善意の店」を出店しました。
当日は、ヨガと笑いを組み合わせたラフターヨガ講座や健康チェックのまちの保健室、穴栗警察署と安積交通安全協会の白バイ&パトカー試乗体験、栄養

学童が焼き芋で活躍!!
メイプル福祉まつり開催



「あったかい焼き芋はいかがですか〜!!」大きな声でまつりを盛り上げてくれた 学童保育所の児童たち

士さんの手作りカフェなど、子どもから大人まで楽しめる内容となりました。
また、学童保育所の出店では、児童がこの日のために育てたさつま芋で焼き芋を販売し、元気な声で会場を盛り上げ、みんなで作る福祉まつりの大きな力となりました。
(波賀支部 森井裕矢)



手作りのお芋袋

ち
くさ

全国障害者スポーツ大会トキめき新潟大会に兵庫県代表として千種町の森井雅士さん(36歳)が「立幅跳」「ソフトボール投げ」の2種目に出場されました。
小さい時から運動が好きで、高校も3年間陸上部で活躍。今回が2度目の全国大会出場となりました。
今回の出場にあたり、穴栗市身体障害者福祉協会千種支部や地元鷹巣自治会が支援し、また「イーガイヤふれいサロン」ではトレーニングルームを無料で提供されたりと、地域で森井さんの活躍を応援しました。
ソフトボール投げは、自己記録を3m更新し、2位(銀メダル)。立幅跳びでは、初挑戦ながら1位(金メダル)という快挙を成し遂げました。
「全国大会に出場することは名誉なこと。障がいを持つ者にとつ



おめでとう!!

立幅跳で金メダル

右:金メダル・銀メダルに輝いた森井さん。
下:出発前、田路市長からエールをいただきました。



て、とても励みになる。来年も出場できるようにこれからも頑張りたい。」と今後の抱負を語ってくれました。
(千種支部 田中祥仁)